

福島連盟旧福島第90団ボーイスカウト隊旗返還式

記 桜井健二 福島第1団 団委員

旧福島90団ボーイスカウト隊旗返還式は令和6年7月15日、福島市田沢のつつじが森野営場で和合治幸福島連盟県北地区委員長、大関宏之同地区副委員長、旧福島90団に所属していた伊藤広道東京連盟北多摩地区東村山第6団ボーイスカウト隊長、伊藤氏の次男の伊藤左京同団ローバー隊員が出席して行われました。

式では、国旗儀礼、国歌斉唱の後、和合委員長から伊藤隊長へ旧福島90団ボーイ隊旗が手渡されました。隊旗を手に伊藤氏は「この野営場でこうして思い出の隊旗を手にすることができ感慨深い気持ちでいっぱいです」と語るとともに旧福島90団のスピリットを自団の指導に生かすことを誓いました。また、スカウト仲間からもたらされた思いがけないうれしい知らせに「本当にスカウトを続けていて良かった」とも話しました。

旧福島90団は昭和56年、福島県伊達郡飯野町（現福島市飯野町）でカブスカウト隊の結成を機に発足しました。カブ、ボーイ、シニアの3隊が地元のシンボル千貫森を中心に活動し、数多くの大会にも参加するなど活発なスカウティングを発信しましたが、平成2年の登録を最後に惜しまれながら廃団に至りました。それらの活動を記念して建てられたスカウト像「絆」が福島市立飯野中学校校庭に残っています。

同隊旗は、福島市飯野町学習センター（旧飯野町役場）の倉庫に同団の野営用具と一緒に保管されていました。5月に大関副委員長が旧福島90団の備品確認を依頼された際に見つけ、旧知の伊藤氏に連絡して今回の返還が実現しました。



つつじが森野営場先達の碑の前で行われた隊旗返還式
(右から大関、伊藤（広）、伊藤（左）、和合の各氏）



飯野中学校々庭に建つスカウト像「絆」



和合県北地区委員長から伊藤隊長へ